

新宿区議会だより

発行：新宿区議会 ☎ 03(3209)1111(代表)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号
ホームページアドレス <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>



No. 303

令和4年(2022年)7月24日発行

- 第2回定例会
議案の概要と審議結果 …… 2面
- 区政のここを問う!
定例会での代表・一般質問 …… 3~5面
- 令和3年度 政務活動費 …… 6面
- 令和3年度 議長交際費 …… 7面
- 委員会の動き …… 8面
- 請願・陳情の審議結果 …… 8面



4月11日~4月30日
稲荷鬼王神社でのさくら草展示



5月30日
ごみゼロデー「新宿区一斉道路美化清掃」



6月4日~6月12日
新宿子育てメッセ

トップニュース

第2回定例会で可決した主な議案

区長提出議案16件と議員提出議案2件を可決

○令和4年度新宿区一般会計補正予算(第3号)	26億3,836万1千円
・新型コロナウイルス感染症の予防接種の増額(4回目接種の実施)	21億9,906万2千円
・物価高騰等への緊急対応として、子育て世帯の生活支援のため特別給付金を支給	2億6,620万円
・物価高騰等への緊急対応として、食料料費高騰に伴う学校給食等の支援を実施	1億6,488万3千円 など
○令和4年度新宿区一般会計補正予算(第4号)	6億180万9千円
・歌舞伎町地区における区のパトロールの体制を強化	9,574万4千円
・歌舞伎町地区で安全・安心なまちづくりを目的とした活動をしている特定非営利活動法人への支援	150万円
・物価高騰等への緊急対応として、区内中小企業者を支援(融資資金の貸付等)	3億4,181万9千円
・旧都立市ヶ谷商業高等学校の跡地等活用に伴う牛込第一中学校建設設計等委託	4,322万円 など
○令和4年度新宿区一般会計補正予算(第5号)	9,953万9千円
・消費拡大とキャッシュレス決済の推進を図るための商品券事業のプレミアム率を拡充	5,137万5千円
・介護及び障害福祉サービス等事業所の職員を対象としたPCR検査業務委託	4,771万9千円 など

関連記事 2面

今定例会で議決した意見書(要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。ただ、議会事務局までご連絡ください。

海上ルートの活用等羽田「新ルート」が固定化されることがないよう国に求める意見書

令和2年3月29日から羽田空港の飛行機の発着に「新ルート」の運用が開始されましたが、騒音に対する要望や苦情に加えて、令和4年2月11日には航空機からの部品欠落事故がありました。「新ルート」の経路下となっている新宿区民の不安は高まっています。

よって、今後の航空技術の進展による新たな取組みや地方空港の更なる活用等による飛行経路の分散化、海上ルートの活用等、「新ルート」の固定化回避の検討を積極的に行い、現在の「新ルート」が固定化されることのないよう、国会及び政府に強く求めました。

環境教育の推進及びカーボンニュートラルの達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

環境に配慮した学校施設の整備や整備した学校施設を活用した環境教育が全国で行われてきましたが、カーボンニュートラルの達成及び環境教育の推進を行うためには、さらに加速して事業を実施することが必要です。よって、「技術面に関しては、学校施設に関するZEB化の新たな技術の開発や周知等を行うこと。財政面に関しては、カーボンニュートラルの達成及び環境教育の充実に向けて、多くの学校が取り組むことができるよう、学校施設整備に対する事業予算額を増額すること。」を国会及び政府に強く求めました。

※1 カーボンニュートラル:温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。
 ※2 ZEB(ゼブ):Net Zero Energy Building の略称。快適な室内環境を実現しながら建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを指した建物のこと。

アメリカ合衆国の臨界前核実験実施に対する要請文を送付

新宿区議会は、アメリカ合衆国が実施した臨界前核実験に対して、4月13日、アメリカ合衆国大統領に抗議するとともに、今後一切の核実験を行わず、核兵器廃絶に向けての先導的役割を果たすよう、強く要請しました。

議案の概要と審議結果 (賛成…○、反対…×)

会派略称 自 民=自由民主党新宿区議会議員団 公 明=新宿区議会公明党
共 産=日本共産党新宿区議会議員団 民無ク=立憲民主党・無所属クラブ
新宿会=新宿未来の会 社 民=社民新宿区議会議員団
スタ新=スタートアップ新宿

○令和4年第2回定例会(6月9日～6月20日)

Table with columns: 議案名, 概要, 自民, 公明, 共産, 民無ク, 新宿会, 社民, スタ新, 議決結果. Rows include budget amendments (e.g., 令和4年度新宿区一般会計補正予算) and ordinance amendments (e.g., 新宿区職員の特殊勤務手当に関する条例).

区政のこころを問う

物価高騰に更なる緊急対策を

日本共産党新宿区議会議員団 代表 高月 まな



高月 まな

質問 保育園や学校給食、一人暮らし高齢者の配食サービスへの補助、ひとり親世帯への特別給付金、制度融資などの緊急対策に加え、指定管理者や区事業の委託業者、事業者向け融資等の対象外の社会福祉法人やNPO法人への支援、子ども食堂への助成の増額、高齢者・障害者施設への給食にも補助すべき。

回答 委託事業者、社会福祉法人、高齢者・障害者福祉施設等へは、当面現行の予算で弾力的に対応し、必要に応じて補正予算による物価高騰対策に的確に取り組み。NPO法人への新たな支援策は検討していないが、活用できる支援を案内。子ども食堂への助成の増額は考えていない。

性搾取のないまち・新宿を

質問 コロナ禍のもと非正規で働く女性が仕事と収入を失い、自殺やDV等の相談が増えジェンダー格差が顕在化している。議員立法で「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が成立、2024年4月に施行する。

①困難を抱える女性に届くよう新法の内容を広く周知し、相談窓口が区役所にあることを知らせるポスターやチラシを歌舞伎

町をはじめとする区内繁華街へ貼り出し、配布を。②新法は民間支援団体との「協働」をうたっている。若者や女性向け相談所を歌舞伎町内に設置し、支援団体に運営をお願いしてはどうか。

回答 ①新法の周知は施行に伴う国の動きを注視し検討。繁華街へのポスター貼り出し、チラシ配布はあまり効果が期待できない。民間支援団体が粘り強くアウトリーチ活動することにより区の相談窓口が繋がっており、連携を強化。②令和3年度から都が「東京都若年被害女性等支援事業」で民間支援団体に委託し相談所を設置。シェルターで一時保護も行っている。区の相談窓口へより円滑に繋がりを支援も連携。区独自で相談所やシェルターを持つ考えはない。③アウトリーチ活動を行うNPO団体への助成等を通じて、犯罪被害の根絶という区の姿勢をアピール。



悪質スカウトに厳しい対処を

神宮外苑の再開発の見直しを

質問 ①日本イコモスの、樹木伐採は2本のみで施設の建て替えは可能とする提案をどう思うか。②東京都環境影響評価審査

新型コロナウイルスワクチン接種状況について

立憲民主党・無所属クラブ 代表 小野 裕次郎



小野 裕次郎

質問 3回目の接種は遅れ気味で、年齢が下がるにつれ、接種率も低下する傾向となつてい

回答 高齢者への接種率は3月末に80%台に到達し、重症化しやすい高齢者の感染を減少させた。区は20〜30代の人口割合が高いため、今後も若い世代への積極的な接種勧奨が必要である。

DVや児童虐待への対策強化

質問 外出自粛の要請などによる生活不安やストレスを原因とするDV、児童虐待の深刻化が懸念されている。コロナ禍で、対面での相談や支援が難しいケー

新中央図書館の今後と近隣区と連携した施策について

新宿未来の会 代表 野村 浩之

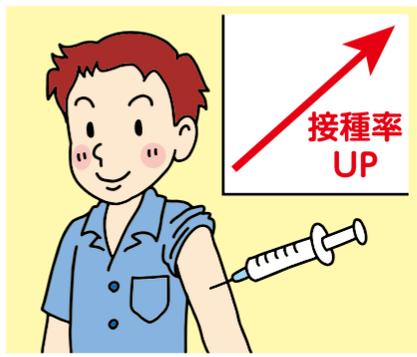


野村 浩之

質問 ①暫定利用として旧戸山

会が最終結論を見送った。神宮外苑の再開発計画は改めて議論し直すべき。

回答 ①競技の継続性の観点で課題がある。②神宮外苑地区の創建時からある既存樹木の保存・移植に努め、みどりの質の向上を図り、みどり豊かな都市環境の保全・強化に向けて、都や事業者に働きかけていく。



若者への接種勧奨を

公立中学校における運動部活動の今後の展望

自由民主党新宿区議会議員団 代表 永原 たかやす



永原 たかやす

質問 スポーツ庁が設置した「運動部活動の地域移行に関する検討会議」では、少子化の進展による生徒数や教員数の大幅減と運動部指導に従事する教師の負担増が指摘され、改革の方向性として、「休日の運動部活動から段階的に地域移行していくことを基本とすべき」との考えが示された。

回答 令和元年度から部活動指導員を配置し、部活動の質的向上を図るとともに教員の働き方改革を推進してきた。この間、地域のスポーツ・文化団体、企業等にも協力を得ながら部活動

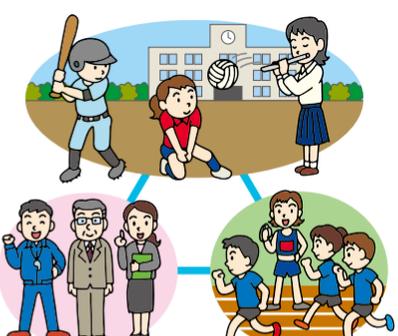
効果が一層上がると認識。今後近隣区と連携し区民サービス向上につながる取組みを進める。



新中央図書館建設に先立ち、ソフト部分の推進を

ふるさと納税について

質問 区の特別区民税のふるさと納税による減収額は令和2年度で約23億円、累計額では約83億円となっている。一方、区



部活動改革は教員の負担減と部活動指導員の活用などを軸に

では、令和3年度より「ふるさと新宿区わがまち応援寄附金」を創設し、寄附金の受け入れを開始している。①この制度の内容と実績は。②区でも返礼品を設定し、地場産業の販路開拓を考えてみてはいかがか。

答弁 ①区内に主たる事業所があり公益的活動を行っている団体を対象に、寄附者が応援したい団体を指定して寄附する制度。令和3年度のふるさと新宿区わがまち応援寄附金分は152件、1億2571万9943円。②新型コロナウイルス感染症によりダメージを受けた区内産業の支援策としても返礼品の導入を検討。新宿ならではの地場産業やサービスが多くあり、商品を送るモノ消費に限らず、新宿ならではの体験ができるコト消費も含めて検討。

質問 生産年齢人口が減少し、介護職員の確保が一層困難になることが予想される。人手不足の時代に対応したマネジメントモデルの構築、具体的にはICTや介護ロボット、センサー等を活用した新たな介護の働き方や介護業界のイメージ改善と人材の確保が必要。テクノロジーを道具に介護現場での業務改善を図るといふ取組みをどう捉えるか。

答弁 区内の介護施設でも、ロボット技術を用いて浴槽に出入りする際の動作を支援する機器等を活用している例がある。テクノロジーを導入し、業務改善を行うことで、介護職員にゆとりが生じ、利用者とのコミュニケーションの時間が増え、介護の質が向上し、利用者の暮らしの充実につながると考えている。

原油高・物価高を踏まえた支援の強化

新宿区議会公明党

代表 野もとあきとし



野もとあきとし

質問 区議会公明党は4月28日、区長と教育長に対し長引くコロナ禍やウクライナ情勢による物価高騰の保護者負担を抑えるため、地方創生臨時交付金を活用し学校給食費の値上げ抑制と生活に困窮する児童生徒のために区立学校トイレへの生理用品の設置を緊急要望。生理用品設置は5月11日の文教子ども家庭委員会準備が出来次第、開始するとの報告があった。学校給食費の値上げ抑制はスピード感をもって対

テクノロジーを道具とした介護現場での業務改善の取組み

質問 生産年齢人口が減少し、介護職員の確保が一層困難になることが予想される。人手不足の時代に対応したマネジメントモデルの構築、具体的にはICTや介護ロボット、センサー等を活用した新たな介護の働き方や介護業界のイメージ改善と人材の確保が必要。テクノロジーを道具に介護現場での業務改善を図るといふ取組みをどう捉えるか。

答弁 区内の介護施設でも、ロボット技術を用いて浴槽に出入りする際の動作を支援する機器等を活用している例がある。テクノロジーを導入し、業務改善を行うことで、介護職員にゆとりが生じ、利用者とのコミュニケーションの時間が増え、介護の質が向上し、利用者の暮らしの充実につながると考えている。

質問 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化等で調達する原材料や食料価格が上昇。献立を工夫し給食の質の維持に努めてきたが、食料料費等の価格高騰は依然として厳しい状況。保護者の負担なく安定的に給食を提供するため、公費による補助も必要である。地方創生臨時交付金を有効に活用し、学校給食への公費補助を7月から進める。

答弁 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化等で調達する原材料や食料価格が上昇。献立を工夫し給食の質の維持に努めてきたが、食料料費等の価格高騰は依然として厳しい状況。保護者の負担なく安定的に給食を提供するため、公費による補助も必要である。地方創生臨時交付金を有効に活用し、学校給食への公費補助を7月から進める。

質問 「子ども家庭庁」設置法案

子どもたちを育む機会の確保とその拡充について

が参議院で審議されている。同庁は、内閣府や厚生労働省から子どもや子育てに関わる主な部署を移管し、首相直属の機関と位置づけ2023年4月創設を目指すもの。①区は同庁設置を見据え、切れ目ない支援をどう考えるか。②「新宿区子ども家庭・若者サポートネットワーク」の存在意義が一層重要になり、子どもの貧困や児童虐待だけでなく、いじめや自殺、就労など、さらに支援の範囲が拡大される。体制強化も含め、区の所見は。

答弁 ①年齢や制度の壁を克服した切れ目のない包括的な支援の重要性は認識。「新宿区子ども家庭・若者サポートネットワーク」で、児童虐待への対応、妊娠からの切れ目のない支援、子どもの心身の発達への支援、不登校やいじめへの対応など、組織を超えて包括的に対応する体制を整えている。②「子ども家庭庁」設置後も相談員の資質向上を図り、サポートネットワークによる関係機関の連携を一層強化。子どもの発達や環境に応じた支援体制の強化に努める。

質問 「しんじゅく平日・土曜日夜間子ども診療室」は、区議会公明党の要望を受け、国立国

際医療研究センターで2016年7月に「平日」夜間の診療を開始。2018年4月から「土曜日」夜間にも拡充。我が会派の要望により2022年8月7日から「日曜・祝日等」の夜間の診療が決定。子育て世帯の経済的負担軽減のため、今回拡充することも診療室の「日曜・祝日等」の夜間診療も時間外選定療養費の費用負担を無しにすべき。区の所見は。

答弁 重症患者を受け入れる救急病院に軽症者が外来受診した場合などは、時間外選定療養費を支払うことが原則。しんじゅく平日・土曜日夜間子ども診療室は、国の規則等で選定療養費を求めないことが可能な「救急医療事業における休日夜間診療」であるため、現在、時間外選定療養費の負担を求めている。また、この度拡充する日曜日・祝日等も同様に、時間外選定療養費の負担を求めず実施する。

質問 「子ども家庭庁」設置法案

子どもたちを育む機会の確保とその拡充について

「平日」夜間の診療が開始。2018年4月から「土曜日」夜間にも拡充。我が会派の要望により2022年8月7日から「日曜・祝日等」の夜間の診療が決定。子育て世帯の経済的負担軽減のため、今回拡充することも診療室の「日曜・祝日等」の夜間診療も時間外選定療養費の費用負担を無しにすべき。区の所見は。

答弁 重症患者を受け入れる救急病院に軽症者が外来受診した場合などは、時間外選定療養費を支払うことが原則。しんじゅく平日・土曜日夜間子ども診療室は、国の規則等で選定療養費を求めないことが可能な「救急医療事業における休日夜間診療」であるため、現在、時間外選定療養費の負担を求めている。また、この度拡充する日曜日・祝日等も同様に、時間外選定療養費の負担を求めず実施する。

質問 「子ども家庭庁」設置法案

子どもたちを育む機会の確保とその拡充について

一般質問

スタートアップ新宿



伊藤 陽平

ゲートボールだけでなく子どもが遊べる公園へ

質問 子どもが区立清水川橋公園で遊ぼうとしたが、ゲートボールが優先され利用できないことがあった。365日ゲートボール利用を優先するのではなく、

答弁 清水川橋公園には区立公園で唯一の専用ゲートボールコート

を設けている。ゲートボールの利用がない時には、お子様をはじめ一般利用ができる。現地に分かりやすく表示するとともに、区ホームページに掲載するなど、ご理解をいただけるよう周知に努める。

質問 首都直下地震に備えた対策を

首都直下地震等による東京の被害想定が10年ぶりに見直された。①建築物等耐震化支援事業を具体的にどう進めるのか。②家具転倒防止は必要。今後の計画は。③大規模集合住宅のトイレ問題の解決は。④生活

答弁 ①倒壊の危険性が高い建築物等は個別訪問による啓発を重点的に実施。②重要性を説明し、器具の設置促進を図る。③簡易トイレの準備などを広く周知。④適切な健康指導や健康観察を実施し、防止に取り組む。⑤都が計画修正後、適切に対応。

日本共産党新宿区議会議員団



かわの 達男

高齢者についての家清風園解体工事等の住民説明について

質問 ①敷地境界30m範囲外の区民の参加と発言を制限した根拠は。②工事の説明に対する区の所見と区民への説明責任は。

答弁 ①「新宿区における建築物の工事に係る騒音等の紛争の予防に関する要綱」による範囲とし、工事の影響がないと思われる方の発言を控えるようお願いした。②近接する方から要望があれば引き続き丁寧に説明。訴訟に直接関係する方への情報提供は、裁判の中で取り扱うべき。

川村のりあき

子どもたちを育む機会の確保とその拡充について

新宿区議会 ホームページもご覧ください

区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会予定や議員名簿、請願・陳情、意見書の全文などをご覧いただくことができます。

新宿区議会のホームページ

インターネット中継(生中継・録画)

立憲民主党・無所属クラブ



田中 ゆきえ

介護人材確保の施策について

質問 介護職員の負担軽減になると期待されるのが介護ロボットです。先日視察した施設では介護ロボットが活躍しており、都の「次世代介護機器導入促進

支援事業」等を利用して導入したとのこと。このような補助金活用を事業者に積極的に周知すべきと思いますがいかがですか。

答弁 都の支援事業等の制度は、区内事業者へ周知します。また、介護ロボット導入をテーマとした研修を事業所職員向けに実施し、情報共有を図ります。

新宿未来の会



えのき 秀隆

空き家対策に関する情報収集

質問 都内23区中19区が会員になっている全国空き家対策推進協議会では空き家対策の情報交換・共有等を行っている。効率的な情報収集を行うため、協議会

の会員になることも含め、空き家対策の情報収集の区の考えは。

答弁 空き家等適正管理審査会を設置し実態を共有。都の空き家対策連絡協議会等の講演会等に参加し、都内の情報も収集している。全国空き家対策推進協議会にも参加し、協議会の保有情報を収集、対策の充実を図る。

自由民主党新宿区議会議員団



おぐら 利彦

四谷小学校について

質問 四谷小学校の児童数は令和4年は594人で、令和7年は737人、令和10年は804人になると予測される。トイレ、手洗い蛇口、職員室、保健室、校庭、体育館

等、児童数に見合った教室以外の施設の計画はどう進めるか。

答弁 令和7年度から供用を開始する増築校舎に、普通教室8教室のほか、職員室や給食配膳室、各階にトイレを整備予定。既存校舎と増築校舎を一体として利用することで、教育環境の維持・向上を図っていく。

新宿区議会公明党



時光 じゅん子

女性へのAED使用時の配慮改善を

質問 女性にAEDを使用するとき、①衣服を全て脱がす必要はなく、下着をずらして電極パッドを素肌貼る事で対応できる。この方法を区の施設管理者にリーフ

レット等で周知し、区民にもHP等で周知すべき。②衣服を脱がさなければならぬ事を想定し、AEDと一緒に三角巾を設置しては。

答弁 ①女性に配慮した使用方法のリーフレットを作成し、各施設管理者に周知する。区HP等でも区民等へ広報する。②他自治体の設置状況を調査・検討。

日本共産党新宿区議会議員団



近藤 なつ子

住民参加の道づくり

質問 環状第4号線の余丁町・河田町区間が5月26日に交通開放。都の第三建設事務所は若松河田駅前交差点における右折禁

止や未拡幅の職安通りへの横断防止柵の設置など周辺住民の日常生活に支障をきたす変更を住民への周知なく実施しようとした。住民への情報共有と住民参加を保障するよう都に要望を。

答弁 事業主体である都の責任で行うことが基本。区に寄せられた意見等は都に対応を求めら

立憲民主党・無所属クラブ



久保 こうすけ

熱中症対策とマスク着用

質問 ①熱中症予防には水分補給が重要。区の認識は。②熱中症リスクを避けるため、子ども

な水分補給が大切。広報新宿に普及啓発の記事掲載等で周知。高齢者へは、水分摂取を習慣づける取組みも含め、普及啓発に努める。②一律の対応を行うのではなく、熱中症等の健康上の留意点を踏まえつつ、子どもたちや家庭の状況による各々の判断を尊重し、柔軟に対応する。

新宿未来の会



鈴木 ひろみ

次世代介護機器の推進

質問 介護現場ではこれまでも介護記録のデジタル化等のITを活用している。今後は、センサーによる見守りや排せつ予測システム等次世代介護機器を活用し、

介護分野の生産性を高め介護人材不足を補う役割を担うことが予想される。次世代介護機器の推進について、区の所見は。

答弁 次世代介護機器の導入は、職員にゆとりが生まれ、利用者とのコミュニケーションが増加。結果、介護の質が向上し、利用者の暮らしが充実すると考える。

自由民主党新宿区議会議員団



下村 治生

認知症対策について

質問 ①意欲のある方が認知症サポーター養成講座へ参加するきっかけとなる工夫が必要。短時間の導入的動画について検討してみては。②高齢者や介護者

が気楽に立ち寄れる「地域安心カフェ」で、軽度の認知症が疑われる方がいた場合の対応は。

答弁 ①参加申込みへつながるような導入的動画の制作・活用を検討。②地域安心カフェのボランティアが、医療機関の受診や関係機関への相談を勧める声掛けなどを行っている。

新宿区議会公明党



三沢 ひで子

人にやさしい地域の道づくり

質問 ①道路通報システム^{*}を区でも導入を。②曙橋駅から台町坂を上る道路はバスがなく、坂道を歩かざるをえない。体力が少ない方々から、途中で休憩できるべ

ンチ等の設置の強い要望がある。区の見解は。また、都道においては都への働きかけを。

答弁 ①他自治体の状況を注視し、課題の整理を行い検討。②当事者の方の意見や要望を踏まえ、手すりやベンチ等の整備など歩きやすい道づくりを推進。今後、都にも機会を捉えて要請。

自由民主党新宿区議会議員団



大門 さちえ

区有施設のWi-Fi整備について

質問 令和4年度に地域センター等のWi-Fi環境が整備予定だが、それ以外のスポーツ施設や新宿歴史博物館等の区有施設でも、Wi-Fi環境の整備を望む声がある。

これらの区有施設へのWi-Fi環境の整備についてどう考えるか。

答弁 Wi-Fi環境の整備に対するニーズに的確に対応するため、令和3年度に「公衆無線LANの整備に関する考え方」を策定。各施設における導入の必要性や設置・運用に係る費用、導入効果等を踏まえ、検討していく。

新宿区議会公明党



中村 しんいち

地域住民等を対象とした「心のサポーター養成事業」の実施を

質問 長期化する新型コロナウイルス感染症の影響で精神疾患や心の不調に悩む人が増えている。国は令和3年度から「心の

サポーター養成事業」を試行開始。区もメンタルヘルス問題を抱える家族やその同僚を支援する心のサポーターを養成すべき。

答弁 メンタルヘルスに関するパンフレット等を配布。精神保健福祉講演会や保健センターの精神保健相談で普及啓発を実施。今後も国の動向を注視し研究。

自由民主党新宿区議会議員団



渡辺 みちたか

再エネ電力で消灯の解消を

質問 区は環境マネジメント方針により、照明器具の間引きや窓口を除く昼休みの一斉消灯を実施している。これらの取組みは、環境配慮された電力の調達

により、将来的に解消可能。一連の環境配慮の努力が我慢や不便を強いるのみではなく、職務に与えるポジティブな側面としては、どのようなものがあるか。

答弁 職員の省エネに対する意識を高め、各課の事業における環境に配慮した取組みにもつながっていると認識している。

*【道路通報システム】道路の損傷や不具合を通報できるシステム

令和3年度

政務活動費の各会派収支状況

〔令和3年4月～令和4年3月分〕

単位(円)

会派名	会派人数	収入	支出									支出合計
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料費	人件費	事務費	
自由民主党新宿区議会議員団	10 ※1	18,450,000	846,712	3,000	7,898,647	473,191	0	0	941,866	4,290,000	2,702,591	17,156,007
新宿区議会公明党	9	16,200,000	0	0	5,476,027	0	0	0	1,076,732	0	2,807,906	9,360,665
日本共産党新宿区議会議員団	7 ※2	12,450,000	99,000	56,560	6,266,444	1,703,181	0	0	537,011	616,448	2,964,491	12,243,135
立憲民主党・無所属クラブ	4 ※3	7,650,000	119,610	12,150	5,711,578	0	1,960	0	158,915	1,250,200	331,293	7,585,706
新宿未来の会	3	5,400,000	16,634	0	4,810,355	0	0	0	0	0	621,990	5,448,979
社民党新宿区議会議員団	1	1,800,000	30,000	0	729,899	120,000	0	0	53,814	0	746,791	1,680,504
スタートアップ新宿	1	1,800,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ちいさき声をすくいあげる会	1	1,800,000	449,440	116,050	153,240	54,880	0	0	188,258	0	79,816	1,041,684
新宿区民を守る会 ※4	1	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		65,700,000	1,561,396	187,760	31,046,190	2,351,252	1,960	0	2,956,596	6,156,648	10,254,878	54,516,680

○収入・・・区が会派に対して交付した金額です。月額15万円に会派の人数を乗じた金額になります。

○年度末に生じた残額(収入-支出合計)は、区へ返還されます。なお、支出合計が収入を上回った場合でも、政務活動費は追加交付されません。

※1「自由民主党新宿区議会議員団」の会派人数は、令和3年4月～6月は11人、7月以降は10人です。

※2「日本共産党新宿区議会議員団」の会派人数は、令和3年4月は6人、5月以降は7人です。

※3「立憲民主党・無所属クラブ」の会派人数は、令和3年4月～6月は5人、7月以降は4人です。

※4「新宿区民を守る会」は、令和3年4月22日付で会派消滅しました。

政務活動費とは

地方自治法に基づき「新宿区政務活動費の交付に関する条例」を制定し、議員(会派)の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、区が会派に交付しています。

政務活動費は、次の用途に用いることはできません。

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出。
- 2 日当(1日あたりの決まった手当て)としての支出。
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出。
- 4 交際費に要する経費への支出。(結婚式の祝い金、香料、見舞金等)

○政務活動費支出項目の説明

調査研究費	会派が行う新宿区の事務及び地方行財政に関する調査研究及び調査委託に要する経費 【調査委託費、調査報告書等作成費、交通費、宿泊費等】
研修費	会派が行う研修会、講演会等に要する経費及び他の団体が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費 【会場費、機材借り上げ費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】
広報費	会派が行う活動及び区政に関する政策等の広報活動に要する経費 【広報紙・報告書等印刷費、送料、交通費等】
広聴費	会派が行う区民からの区政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取並びに区民相談等の活動に要する経費 【資料印刷費、会議費、茶菓子代、文書通信費、交通費等】
要請・陳情活動費	会派が行う要請及び陳情に係る活動に要する経費 【資料印刷費、文書通信費、交通費等】
会議費	会派が行う各種会議に要する経費及び他の団体が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費 【会場費、会場設営費、講師謝金、資料印刷費、出席者負担金・会費、交通費、宿泊費等】
資料費	会派が行う活動に必要な資料の作成及び図書、資料等の購入に要する経費 【印刷・製本費、原稿料、書籍購入費、新聞雑誌購読料等】
人件費	会派が行う活動を補助する職員の雇用に要する経費 【給料、手当、社会保険料、賃金等】
事務費	会派が行う活動に係る事務遂行に要する経費 【事務用品・備品購入費、リース料、通信費、事務所費等】

行政視察の受け入れ状況

新宿区議会では、他自治体議会(委員会・会派・議員)の視察を受け入れています。

〔令和4年1月～6月〕

視察日	議会名	視察内容
5月19日	沖縄県浦添市議会	新宿中央公園について

令和3年度

議長交際費支出状況

[令和3年4月～令和4年3月分]

単位(円)

支出先	会費		見舞い		弔慰		接遇		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町会・自治会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商店会	1	10,000	0	0	1	5,000	0	0	2	15,000
各種関係団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	10,000	0	0	1	10,000
合計	1	10,000	0	0	2	15,000	0	0	3	25,000

○議長交際費とは

円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。

○毎月の執行額について

月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。

区議会の中継を行っています

新宿区議会では、本会議及び予算・決算特別委員会の模様を生中継でインターネット配信をしています。また、会議終了後おおむね7日後に録画中継をインターネットで配信しています。

さらに10日後には各特別出張所で本会議及び予算・決算特別委員会の一部を録画放映しています。



区議会インターネット中継のページ▲

◆本会議の中継画面に質問項目を表示しました◆

よりわかりやすく本会議の内容をお伝えするため、令和4年第2回定例会から、「代表質問」、「一般質問」のインターネット中継画面に質問項目の表示を開始しました。



「新宿区議会だより」をご自宅にお届けします

「新宿区議会だより」は、新聞折り込みでお届けしているほか、主な区の施設、区内の駅・スーパーなどでも配布しています。希望する方には、「広報新宿」(月3回発行)とともにご自宅のポストに委託業者がお届けします。また、点字版・音声版(カセットテープ版・CD版・DAISY版)も作成しています。

ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。

※新宿区議会ホームページにもPDF版及び音声版(MP3版)を掲載しています。



▲「新宿区議会だより」PDF版及び音声版(MP3版)のページ

区議会に関するパンフレットを配布しています

新宿区議会では『わたしたちの新宿区議会』『あなたのまちの区議会議員』のパンフレットを発行しています。「区議会のしくみ」や「区議員一覧」等を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

議会事務局・各特別出張所・区政情報センター(本庁舎1階)で配布しています。



令和4年 第3回定例会のお知らせ

★9月20日から10月17日までの予定です。主な日程は、次のとおりです。

- 本会議** 9月20日(火) 午前10時から(代表質問等)
9月21日(水) 午前10時から(代表質問・一般質問、議案の提案説明等)
10月17日(月) 午後2時から(議案の採決、意見書・決議の採決等)
- 決算特別委員会** 9月22日(木)～10月5日(水) 午前10時から(令和3年度各会計決算審査)
- 常任委員会** 10月7日(金)・11日(火) 午前10時から
- 特別委員会** 10月12日(水) 午前10時から(防災等安全対策、自治・議会・行財政改革等)
10月13日(木) 午前10時から(文化観光産業)

★手話通訳者または要約筆記者を配置できます。事前に議会事務局(TEL:03-5273-3534、FAX:03-3209-9995)までご連絡ください。

★新宿区議会では、節電の徹底のためクールビズを実施しています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

★本会議場の傍聴席(5階)に、ヒアリングシステムを設置しています。また、ヒアリングシステム用受信機を貸し出しています。ご希望の方は、議会事務局にお申し出ください。

議員の辞職

●よだかれん議員(ちいさき声をすくいあげる会)は、令和4年5月20日付けで辞職し、同日付で会派が消滅しました。

会派名の変更

●「社民党新宿区議団議員団」は、令和4年5月10日付けで「社民新宿区議会議員団」に変更しました。

委員会の動き

令和4年度新宿区

一般会計補正予算などを可決

総務区民委員会

● 今定例会では、議案12件と陳情5件を審査し、9件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、法改正に伴う「新宿区特別区税条例」等の一部を改正する条例や、物価高騰等への緊急対応として、保育所や区立学校等への食料費支援、子育て世帯の生活支援、新型コロナウイルス感染症予防接種の増額経費等に伴う「令和4年度新宿区一般会計補正予算(第3号)」など補正予算3件を含む議案12件を審査し、全員賛成で可決しました。

● 陳情審査では、1件を継続審査とし、3件は各会派の意見が一致せず審査未了とし、1件は不採択としました。

● 報告案件では、「区長と話そう〜しんじゅくトーク」など9件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、「新宿区第三次環境基本計画」(改定版)策定に向けたアンケート調査の実施について、審議未了となりました。

● 報告案件では、「新宿区環境基本計画」(改定版)策定に向けたアンケート調査の実施について、審議未了となりました。

平日・土曜日夜間こども診療室の曜・祝日等の拡充を含む補正予算などの議案を可決

福祉健康委員会

● 今定例会では、議案4件と陳情3件を審査し、9件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、「新宿区墓地等の構造設備及び管理の基準等に関する条例」の一部を改正する条例、平日・土曜日夜間こども診療室の曜・祝日等の拡充や在宅人工呼吸器使用者への災害時等電力供給のための非常用蓄電池等購入費助成など

● 陳情審査では、3件を審査し、1件は各会派の意見が一致せず審査未了とし、2件を継続審査としました。

● 報告案件では、「新型コロナウイルス感染症への対応について」など9件の報告を受け、質疑を行いました。

● 今定例会では、議案2件及び陳情7件を審査しました。また、9件の報告を受けました。

● 議案審査では、「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」などの議案を可決

「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」などの議案を可決

環境建設委員会

● 今定例会では、議案2件及び陳情7件を審査しました。また、9件の報告を受けました。

● 議案審査では、「新宿区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例」の一部を改正する条例など2件の議案について審査し、全ての議案が可決されました。

● 報告案件では、「新宿区第三次環境基本計画」(改定版)策定に向けたアンケート調査の実施について、審議未了となりました。

● 報告案件では、「新宿区第三次環境基本計画」(改定版)策定に向けたアンケート調査の実施について、審議未了となりました。

● 報告案件では、「新宿区第三次環境基本計画」(改定版)策定に向けたアンケート調査の実施について、審議未了となりました。

● 報告案件では、「新宿区第三次環境基本計画」(改定版)策定に向けたアンケート調査の実施について、審議未了となりました。

子育て世帯へ支給する特別給付金を含む一般会計補正予算などの議案を可決

文教子ども家庭委員会

● 今定例会では、議案4件と陳情1件を審査し、3件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、物価高騰等への緊急対応として子育て世帯の生活支援のための特別給付金や、食料費高騰に伴う学校給食の支援等を含む補正予算など4件の議案を審査し、全員賛成で可決しました。

● 陳情審査では、「新宿区立四谷小学校の普通教室以外の

● 報告案件では、「新型コロナウイルス感染症対応について(教育委員会)」令和3年度新宿区学力定着度調査結果分析概要と改善策「四谷小学校の増築等について」報告を受け、質疑を行いました。

● 今定例会では、「令和4年度新宿区一般会計補正予

● 今定例会では、「令和4年度新宿区一般会計補正予

歌舞伎町安全・安心対策事業助成などを含む一般会計補正予算を可決

防災等安全対策特別委員会

● 今定例会では、「令和4年度新宿区一般会計補正予

● 今定例会では、「令和4年度新宿区一般会計補正予

● 歌舞伎町に集まる若者・女性の犯罪被害等の防止に向けた新たな支援策に関する質疑では、特定非営利活動法人の活動状況やアウトリーチ活動の内容、助成額の根拠などが確認されました。また、危機管理担当部と女性相談や青少年育成を担う部署との連携や性搾取の実態把握、今後の事業展開について質疑を行い、長期的な視野での支援を求めました。

● 報告案件では、「新型コロナウイルス感染症対策本部会議実施状況について」報告を受け、質疑が行われ、マスクの着用についての議論の有無などが確認されました。

● 今後も区民の皆様への安全・安心を確保するため、議論を続けてまいります。

● 今定例会では、陳情3件を審査し、2件の報告を受け、質疑を行いました。

● 都区財政調整については、「特別交付金の中で、「基準財政需要額で補足されなかった財政需要」が新宿だけでなく4億円ある。普通交付金と特別交付金の比率を現在の95対5から98対2に戻すべき」などの意見が出ました。また、新宿区は都に対して特別交付金を33億円分要望しましたが、結果は約42%分の14億円の配分だったことも分かりました。

● 報告案件では、「令和3年度都区財政調整 再調整について」「議会運営委員会への報告結果について」報告を受け、それぞれ質疑

● 報告案件では、「令和3年度都区財政調整 再調整について」「議会運営委員会への報告結果について」報告を受け、それぞれ質疑

● 今定例会では、議案2件を審査し、1件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、夏目漱石記念施設整備基金の積立や、区内中小企業を支援する商工業緊急資金(特例)の拡充、令和4年度地域商業活性化推進事業の拡充に

● 報告案件では、「一般社団法人新宿観光振興協会令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について」報告を受け、質疑を行いました。

● 報告案件では、「一般社団法人新宿観光振興協会令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について」報告を受け、質疑を行いました。

● 今定例会では、議案2件を審査し、1件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、夏目漱石記念施設整備基金の積立や、区内中小企業を支援する商工業緊急資金(特例)の拡充、令和4年度地域商業活性化推進事業の拡充に

● 報告案件では、「一般社団法人新宿観光振興協会令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について」報告を受け、質疑を行いました。

● 報告案件では、「一般社団法人新宿観光振興協会令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について」報告を受け、質疑を行いました。

● 今定例会では、議案2件を審査し、1件の報告を受け、質疑を行いました。

● 議案審査では、夏目漱石記念施設整備基金の積立や、区内中小企業を支援する商工業緊急資金(特例)の拡充、令和4年度地域商業活性化推進事業の拡充に

皆様から託された 請願・陳情の審議結果

請願・陳情の内容は、区議会ホームページをご覧ください。また、議会事務局までご連絡ください。

「一」は審査を行った委員会名

不採択 2件

- 内閣官房長官に対し対外的情報省の設立の意見書の提出を求める陳情 [総務区民委員会]
- 建築確認済証番号によって建てられた違反建築物に関する陳情 [環境建設委員会]

継続審査 3件(新たに提出されたもの)

- 新管制方式での運用実績に基づき国に対し羽田新ルートは早急に運用停止を求める陳情 [環境建設委員会]
- 住宅街への落下物の根本的解決のために羽田新ルートを撤廃して海上ルートに戻すように国に対して意見書をあげることを求める陳情 [環境建設委員会]
- 新宿区立四谷小学校の普通教室以外の施設の補充と拡大に関する陳情 [文教子ども家庭委員会]

審議未了 8件

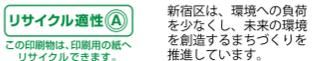
- 総合法律支援法の改正を求める意見書提出に関する陳情 [総務区民委員会]
- 政党助成法の廃止を求める意見書提出に関する陳情 [総務区民委員会]
- 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情 [総務区民委員会]
- 新宿区一般会計から国民健康保険特別会計への法定外繰入金を解消するロードマップを中止し、誰もが安心して支払いが出来る国民健康保険料にすることを求める陳情 [福祉健康委員会]
- 区内駐輪場の改善を求める陳情 [環境建設委員会]
- 議会のインターネット中継と録画配信の拡大を求める陳情 [自治・議会・行財政改革等特別委員会]
- 国会法の改正を求める意見書提出に関する陳情 [自治・議会・行財政改革等特別委員会]
- 地方自治法の改正を求める意見書提出に関する陳情 [自治・議会・行財政改革等特別委員会]

あとがき

令和4年第2回定例会の記事を中心にまとめた議会だよりをお届けします。本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

編集委員

桑原 ようへい
豊島 あつし
永原 たかやす
木もと ひろゆき
川村 のりあき
田中 ゆきえ
えのき 秀隆



新宿区は、環境への負荷を少なくし、未来の環境を創出するまちづくりを推進しています。